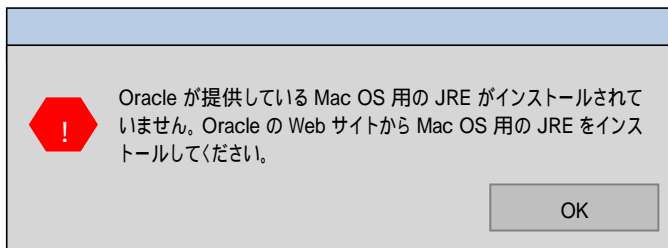


利用者クライアントソフト Ver 2.5 (Macintosh OS X 10.7 および OS X 10.8 向け)
の動作検証における一部機能の問題について

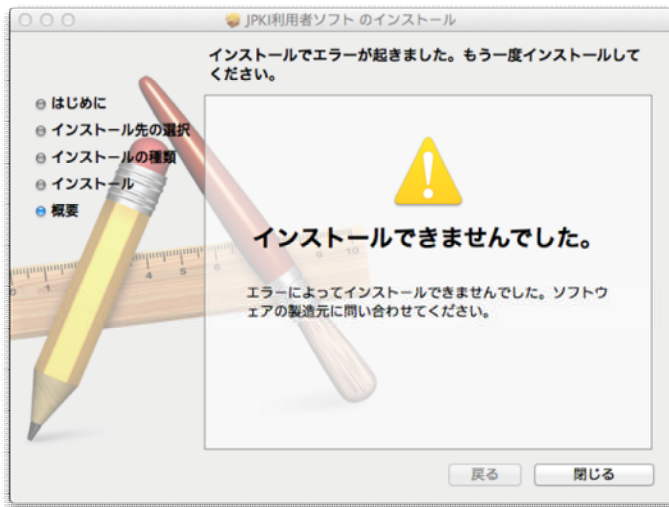
プラットフォームの OS として Mac OS X 10.7 または OS X 10.8 を適用した場合、利用者クライアントソフト Ver2.5 (Macintosh 対応版) が正常に稼動するか検証し、一部機能について問題があることを確認しました。

(1) JRE のダウンロードの問題

Mac OS X 10.7 以降では、デフォルトで JRE がインストールされていません。JRE の未インストール環境の場合、以下のようなダイアログが表示され、利用者クライアントソフトのインストールが中断されます。



「OK」ボタン押下



「閉じる」ボタン押下

JRE を Web サイト (<http://www.oracle.com/technetwork/jp/java/javase/downloads/index.html>) よりダウンロード、インストールしてから利用者クライアントソフトのインストールを行ってください。

(2) IC カードを利用するための機能のサポートに関する問題

Mac OS X の仕様変更により、IC カードを利用するための機能がサポートされなくなったため、「Mac OS X 10.7 Lion では公的個人認証サービスを利用できません」と報告しておりました。

Mac OS X 10.7 以降をご利用になるにあたっては、下記の Mac OS Forge(*1)が提供する Smart Card Services のインストーラのページから、該当の「Smart Card Services Update v2.0.b2」をダウンロードし、インストールすることにより、利用者クライアントソフト (Macintosh 対応版) が動作することを確認しました。

Mac OS Forge の Smart Card Services Installers のページ :

<http://smartcardservices.macosforge.org/trac/wiki/installers>

*1) Mac OS Forge とは

アップル社が自身のオープンソースプロジェクトをホストするために立ち上げたウェブサイト。(Wikipedia より)

アップル社が Smart Card Services を廃止し、Mac OS Forge がそれを引き継ぐかたちとなっている。

なお、Mac OS X 10.6 以前の Mac OS については、上記に示す追加インストールは必要ありません。

また、Macintosh 上の動作や操作についてのご質問に対して、Mac OS 本体についてはアップル社に、Smart Card Services については Mac OS Forge に直接お問い合わせいただくようお願いします。

以上